



総務省

e-かわらばん近畿

近畿総合通信局

2018年7月31日

第255号 1/2

SCOPEの成果発表～高齢者と障がいを持つ方の支援を目指したシステム開発

関西ICTイノベーションプロジェクト2018を開催

ICTによるイノベーション創出への挑戦～I-Challenge!の公募説明

近畿総合通信局は、平成30年7月23日、近畿情報通信協議会及び大阪イノベーションハブとの共催により、大阪市内において「関西ICTイノベーションプロジェクト2018」を開催しました。本イベントは、「戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）※1」における研究開発の成果発表と、平成30年度の「ICTイノベーション創出チャレンジプログラム（I-Challenge!）※2」支援制度の公募説明のために開催したもので、大学、研究機関、中小・ベンチャー企業の関係者など47名が参加しました。

成果発表では、はじめに奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科の中村哲教授が「高齢者見守りのための生活支援対話システムの研究開発」と題して、独居高齢者に対して人間の傾聴ボランティアが行うような、応答のタイミングや感情の制御を含んだ対話や情報の提供、異常の検知など「見守り」を行う対話システムの構築について説明しました。



SCOPE成果発表の様相

続いて、神戸大学大学院保健学研究科の森本かえで研究員が「精神や発達に障がい特性を持つ方でも継続学習できる、無料IT技能学習サイトの開発・運営」と題して、覚えるのが苦手、集中力が持続しないなど障がいの特性に合わせたWord、Excel、PowerPointの「e-ラーニング基礎コース」の開発について説明しました。

成果発表の終了後は、平成30年度の「ICTイノベーション創出チャレンジプログラム（I-Challenge!）※2」支援制度の公募説明を行いました。

総務省は、ICT/IoT分野において、大学、研究機関、中小・ベンチャー企業向けの支援を行っています。ご関心をお持ちの方は、当局ホームページの「公募・案内」情報をご覧ください。

↓ URLはこちらです

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/>

I-Challenge!

ICTイノベーション創出チャレンジプログラム

ICTによるイノベーション創出への挑戦

常時公募（～平成31年3月29日（金））
最大7,000万円の補助金※でPoCを支援
VC（ベンチャーキャピタル）等によるチームアップ

※申請者が400万円助成金交付額、1年度で3,000万円程度（補助金）ベンチャー企業7/3、大学等10/10で運用予定。



ICT分野の独自性や優位性のある新技術により事業化を目指すプロジェクト

※1 SCOPEとは

(Strategic Information and Communications R & D Promotion Programme)

情報通信技術（ICT）分野において新規性に富む研究開発課題を大学・独立行政法人・企業・地方自治体の研究機関などから広く公募し、外部有識者による選考評価の上、研究を委託する事業

※2 I-Challenge!とは

ICT分野において、民間の事業化ノウハウ等の活用による事業育成支援と研究開発支援を一体的に推進し研究開発成果の具現化の促進、新事業の創出に資することを目的としたベンチャー企業等が常時応募可能な支援制度



総務省

e-かわらばん近畿

近畿総合通信局

2018年7月31日

第255号 2/2



グローバル社会を生きる子どもたちのために



—青少年のインターネット利用に関するシンポジウムを大阪市で開催—

近畿総合通信局は、大阪府などとの共催により平成30年7月15日、大阪市内で「青少年の安心・安全なインターネット利用に関するシンポジウム」を開催しました。

本シンポジウムは、インターネットが普及した反面、トラブルも多いネット社会で、子どもたちが安心・安全に生活するために大人ができることを考えようと開催したもので、児童、生徒、保護者及び学校関係者など、約90名が参加しました。

シンポジウムでは、Twitter Japan株式会社、グーグル合同会社から安全性や青少年リテラシー向上の取組が紹介されたほか、現在募集中の「動画フェスタ2018^{*1}」について讀賣テレビ放送株式会社から動画制作のポイントの講演、兵庫県立大学環境人間学部の竹内和雄准教授（スマホ連絡会（近畿）座長^{*2}）をコーディネーターとした、小中高生やPTAの方によるトークセッションが行われました。



シンポジウムには、大阪府広報担当副知事の「もずやん」も駆け付けてくれました。

*1 インターネットの安心・安全に関する動画フェスタ2018

*2 スマートフォン時代に対応した青少年のインターネット利用に関する連絡会

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/sumaho-kinki/index.html>

宍粟市の豪雨被害に対して 衛星携帯電話などを貸与

平成30年7月豪雨で甚大な被害を受けた兵庫県宍粟市（しろう）市からの要請を受け、近畿総合通信局は平成30年7月10日、衛星携帯電話3台とデジタル簡易無線機6台を宍粟市役所に貸与しました。

兵庫県宍粟市



衛星携帯電話を受け取られる
福元晶三宍粟市長

近畿総合通信局長に 大橋 秀行（おおはし ひでゆき）が着任

平成30年7月20日付けで、近畿総合通信局長に大橋 秀行（おおはし ひでゆき）が着任しました。

（厚生労働省
大臣官房サイバーセキュリティ・情報
化審議官から転入）

大阪府出身
大阪大学経済学部卒



大橋局長の略歴等は、報道発表資料をご覧ください。
http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/01sotsu07_01001237.html

経験者採用試験（係長級（技術））を実施

総務省では、平成30年度より、総合通信局等における情報通信行政の推進に関する強い関心と専門的知識を有し即戦力となる人材を確保するため、社会人経験のある方を対象として経験者採用試験を導入します。

経験者採用試験は人事院が実施します。詳しくはこちらをご覧ください（受付期間は8月21日（火）まで）。

http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/intro/bosyu/saiyou_2018keikensya.html



<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/>

〒540-8795 大阪府中央区大手前1-5-44
大阪合同庁舎第1号館 電話：06(6942)8508

編集・発行
近畿総合通信局
総務部総務課企画広報室